

韓国の皆さんは信じたくないだろうが
韓国のエリート達の厚顔無恥振りは世界一だよ！

タンザニア連合共和国に、キサラウエ県があります。其処に私は浄水場を設けました。

半年後に 300m離れたところに、韓国国際協力団 KOICA も浄水設備を設けました。小さなコンテナの小屋に、韓国国旗と KOICA の看板が有りました。

この露骨な嫌がらせに、県の水供給責任者に「POLY-GLU浄水場は、解体して引き上げる」と怒りを伝え、市内のホテルに帰りました。

先方も、事を荒立てれば JICA・大使館も困るだろうと言うのです。日頃から、伊藤という JICA 職員が、現地の意向ばかり聞き入れて、業者に負担ばかりを強いていたから、途上国も業者を舐めているのです。

途上国には大使館と JICA を渡り歩く「調査員」と称する職員が大勢います。はっきり言って、仕事はまるで出来ません。しかし、途上国側は「権威ある日本政府職員」だと、勘違いしているのです。

その夜、横柄だった県の責任者を連れて、中央政府の局長がホテルを訪ねてきました。私は、彼とは旧知の仲でした。局長が丁寧に詫げるので、壊すのだけは止めました。

KOICA の装置は、浄水能力が無くて給水出来ない事が解り、何と県当局に POLY-GLU凝集剤を「横流ししてくれ」と頼みに来たそうです。現在 KOICA の装置はもう在りません。

何故このように、露骨に KOICA が邪魔できたのでしょうか？
神戸の JICA には韓国人の課長が居り、アフリカ視察団に加わっていました。あの広い大陸で、キサラウエを知るには情報が必要でしょう。

ダルエスサラムの KOICA 周辺には、韓国人経営の日本料理屋が 3 軒あります。日本大使館員、JICA、韓国大使館、KOICA 職員等が何時も利用しています。神戸の課長が悪意で情報を与えたとは思いませんが、情報漏れはこのあたりでしょう。

タンザニアで 7 月 7 日、1 週間ほどアフリカで最大の国際見本市が開かれます。サバサバと呼ばれています。私達も出展しました。何と通路の向かいに韓国チームも出展しました。

私のブースよりも派手な浄水器を展示しました。よく見ると、POLY-GLU浄化剤を使用しているのです。(今では輸出禁止にしていますが、2年前

まで韓国にも出していました)まさか、本物のPOLY-GLUが、数千の展示ブースの中で、目の前に居るとは思はなかったのでしょうか。しかも、癩癩持ちで有名な小田が睨みつけているのです。翌日は向かいのブースは逃げ出していました。

私には、韓国で海軍のトップを勤めた友人や、ソウル大学教授、実業家の友人が多数います。「今の馬鹿大統領が代わらなければ、どうにもならない」と、随分前から言い続けています。

日本の媚韓政治家、経済界、マスコミが、韓国を「間違った道」に誘導したのです。

私の、嫌韓振りは露骨だと自分でも思っています。50年前には「技術の先生」として、韓国では尊敬される存在でした。その頃は反日などなかったのです。今では、反日で猿真似ばかりする、恥ずかしい国に韓国は堕ちてしまいました。国民のプライドとは真逆で、三流国なのです。ホワイト国入りなど出来ない国です。

一方、ここまでに韓国を非常識・破廉恥な国に堕としたのは、我国の責任です。言うべき事を言う、糺すべきは糺す。大企業を「戦犯企業」とまで言われ何故取引する。

私の様に実際に嫌な思いをして、実害を受けた者に「仲良くせよ」は無理です。韓国との取引もしません。キムチまで嫌いになりました。

外務省も、相手にするのは、程程にして貰いたい。

20, Nov, 2020 小田兼利